

皆既月食

— 令和7年（2025年）9月8日 —

※新上五島町（長崎県南松浦郡）曾根郷にて撮影。

※時刻は画像に記録された時間（撮影機材に設定された時間）です。
実際の時刻とは多少異なります。

※宇宙空間に「上下左右」はありませんが、説明の都合上、画像における
位置を示す必要があるため「上下左右」という表現を用います。

< 1時21分 >

月食は始まっていないが、月の左上が暗くなっている。
（月食の開始時刻は1時27分）



(1:21)



(1:29)

< 1時45分 / 1時55分 >

地球の影になっている部分（暗い部分）が徐々に広がっていく。



(1:45)



(1:55)

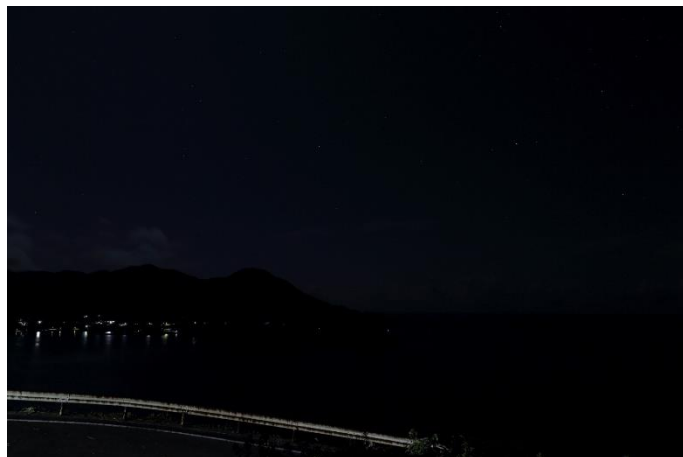
<1時57分 / 1時59分>

西の海上には雲が広がり、頻繁に雷も発生していた。



(1:57)

※拡大してご覧ください！



(1:59)

※拡大してご覧ください！

<2時09分>

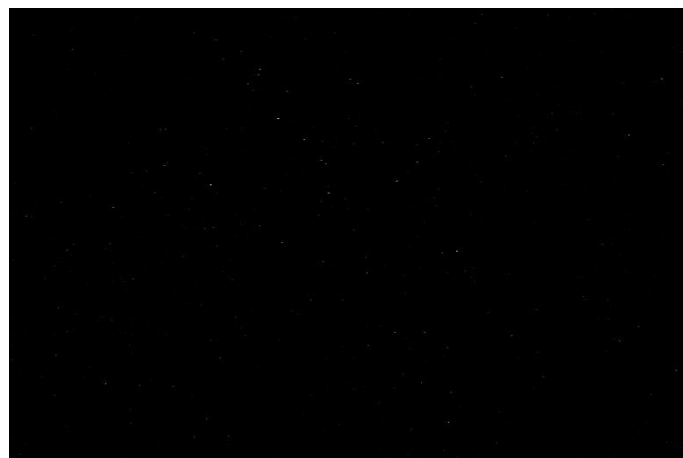
さらに月食は進んでいく。

<2時18分>

上空にはカシオペア座が見える。 ※新上五島町では星がきれいに見えます！



(2:09)



(2:18)

※拡大してご覧ください！

<2時22分～2時27分>

皆既月食になる瞬間が近づいてくる。

(皆既月食の開始時刻は2時30分)

※露出(機材の設定)を変えて撮影しているので、撮影結果(明るさなど)が異なる。



(2:22)

[1/160 秒 F5.6 ISO 200]



(2:23)

[1/50 秒 F5.6 ISO 1600]



(2:24)

[1/30 秒 F4.0 ISO 1600]



(2:27)

[1/20 秒 F4.0 ISO 1600]

<3時12分> ※この時刻が食の最大！

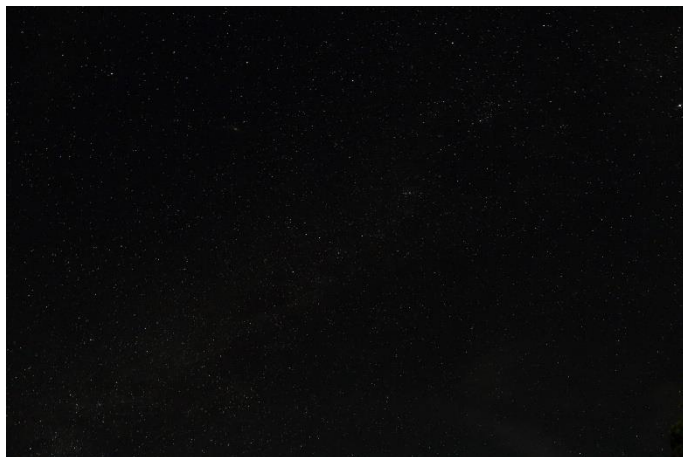
皆既月食の時間がしばらく続く。屈折した太陽光により赤銅(しゃくどう)色に見える。

<3時27分>

星空も美しいため、こちらも撮影せずにはいられない。1人で勝手に盛り上がる！
中央付近にカシオペア座が見える。



(3:12)



(3:27)

※拡大してご覧ください！

<3時39分>

皆既月食の終わりが近づき、月の左上が明るく見えてくる。

<3時41分>

月に向かって左側を航空機が通過する。
フライト中に月食を見られた人はラッキーですね！



(3:39)



(3:41)

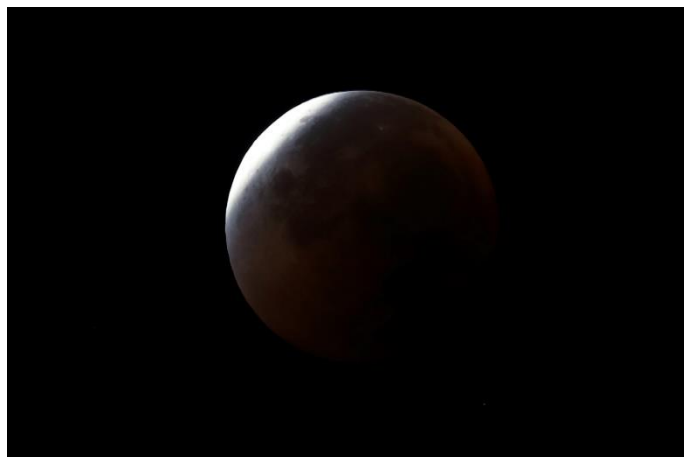
<3時57分～3時59分>

皆既月食が終わり、部分月食の状態になっている。

地球の影法師（暗く見える部分）は月の左上から右下へと移動していく。

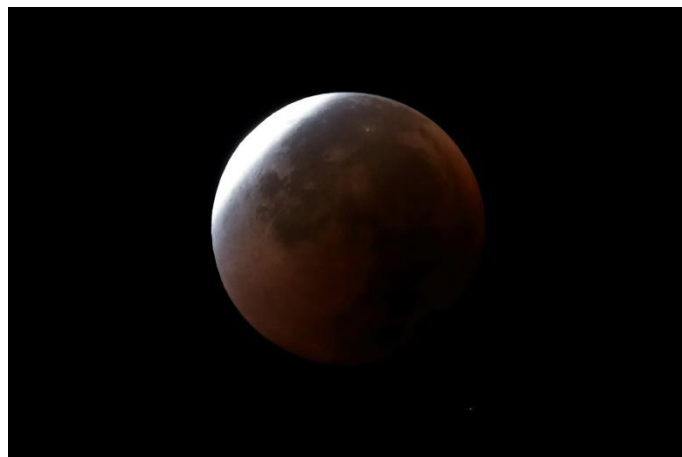
（皆既月食の終了時刻は3時53分）

※露出（機材の設定）を変えて撮影しているので、撮影結果（明るさなど）が異なる。



(3:57)

[1/20 秒 F4.0 ISO 800]



(3:58)

[1/20 秒 F4.0 ISO 1600]



(3:58)

[1/20 秒 F4.0 ISO 3200]



(3:59)

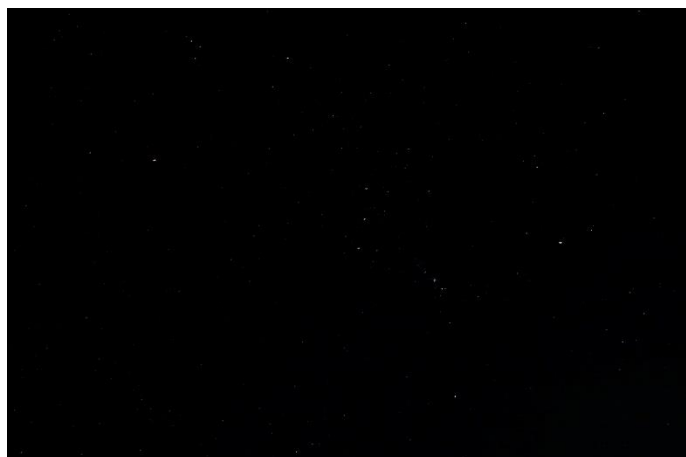
[1/20 秒 F4.0 ISO 6400]

<4時11分>

西の上空にオリオン座が見え、季節が変わりゆくことを実感する。

<4時14分>

月食の終わりが近づき、月の光が海に反射する。



(4:11)

※拡大してご覧ください！



(4:14)

<4時16分～4時24分>

明るく見える部分がさらに広がる。 ※機材の設定により撮影結果が変わる。

※露出(機材の設定)を変えて撮影しているので、撮影結果(明るさなど)が異なる。



(4:16)

[1/20 秒 F4.0 ISO 1600]



(4:17)

[1/20 秒 F4.0 ISO 400]



(4:18)

[1/50 秒 F5.6 ISO 200]



(4:24)

[1/200 秒 F5.6 ISO 200]

<4時43分～4時59分>

月食の終わりを迎える。(月食の終了時刻は4時57分)



(4:43)



(4:53)



(4:57)



(4:59)

<5時04分 / 5時05分>

月食は終わっているが、月の一部は少し暗く見える。



(5:04)



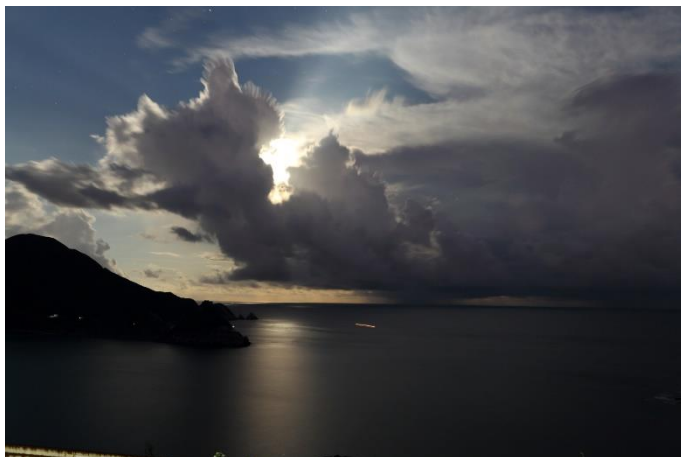
(5:05)

<5時07分 / 5時10分>

月食後、ほどなくして雲が出てきて、月は見えなくなる。



(5:07)



(5:10)

(撮影に関して)

月の撮影には望遠レンズを装着できるカメラを使用したほうがよりきれいに撮れますが、特別に高価な機材でなくても大丈夫です。

ただし、基本的には夜の暗い中での撮影になるので、

オートモードで撮ると光を取り込み過ぎて、月が真っ白になってしまうことがあります。

シャッター速度とレンズの絞り(F値)、ISO感度を設定することで

クレーターも写るようになりますが、月食の間は、月の明るさが刻々と変化するので、

撮影結果をこまめに確認しながら、カメラの設定を変える必要があります。

参考までに、掲載した画像の撮影時設定を記載しておきます。

(撮影時刻)	シャッター速度	絞り	ISO 感度	(撮影時刻)	シャッター速度	絞り	ISO 感度
(1:21)	1/640 秒	F8.0	200	(1:29)	1/800 秒	F8.0	200
(1:45)	1/500 秒	F8.0	200	(1:55)	1/400 秒	F8.0	200
(1:57)	25 秒	F5.6	400	(1:59)	15 秒	F5.6	400
(2:09)	1/250 秒	F8.0	200	(2:18)	30 秒	F5.6	400
(2:22)	1/160 秒	F5.6	200	(2:23)	1/50 秒	F5.6	1600
(2:24)	1/30 秒	F4.0	1600	(2:27)	1/20 秒	F4.0	6400
(3:12)	1/15 秒	F4.0	12800	(3:27)	30 秒	F4.0	1600
(3:39)	1/15 秒	F4.0	12800	(3:41)	1/15 秒	F4.0	12800
(3:57)	1/20 秒	F4.0	800	(3:58)	1/20 秒	F4.0	1600
(3:58)	1/20 秒	F4.0	3200	(3:59)	1/20 秒	F4.0	6400
(4:11)	10 秒	F5.6	800	(4:14)	20 秒	F5.6	800
(4:16)	1/20 秒	F4.0	1600	(4:17)	1/20 秒	F4.0	400
(4:18)	1/50 秒	F5.6	200	(4:24)	1/200 秒	F5.6	200
(4:43)	1/500 秒	F8.0	200	(4:53)	1/500 秒	F8.0	200
(4:57)	1/500 秒	F8.0	200	(4:59)	1/500 秒	F8.0	200
(5:04)	5 秒	F5.6	400	(5:05)	1/500 秒	F8.0	200
(5:07)	1/500 秒	F8.0	200	(5:10)	30 秒	F5.6	400

※カメラをきちんと固定できる三脚がなかったので、皆既月食の時間帯はISO感度を高くして対応しました。ISO感度を高くするとノイズ(画像のざらつき)が大きくなり、解像度も落ちます。カメラを固定し、シャッター速度とISO感度を落とせば、もっときれいに撮影できたと思います…